

八月になると思い出されること

熊谷 茂 (鎌倉市)

父は関東へ、青年指導の為、家にいない。村に県内外から疎開して来た人々四十六名。皆で助け合い団結した。

座席 湊 洋子 (南秋田郡井川町)

秋田市行き電車で乗った。若い女性が、すぐ席を譲ってくれた。自他共に高齢者なんだと認めざるを得ない。

今を大切に 柴田 司郎 (秋田市)

スポーツ観戦で、若者から元気をもらい、孫の成長を楽しみに、一日一日を大切に平凡な毎日を送っています。

川柳三昧 宮腰 昇 (秋田市)

県内外の柳友とのつき合いが楽しい毎日です。(秋は国文祭) ・ライフスタイル変えて長寿の仲間入り。流木

庭の草花に水かけをして 佐藤 信康 (秋田市)

まわりの草花の微かな変化に心が躍る。今年の日々の色合いのなかで、一層の「ときめき」を貯えたい。

国民文化祭・あきた二〇一四

西村 廣恵 (秋田市)

文化の秋、芸術の秋、第二十九回国民文化祭、あきた二〇一四が秋田県を会場に開催されます。楽しみましょう。

忙しさもまた楽し 青木 茂 (秋田市)

町内会長の役職にあるため忙しい。合間に趣味の社交ダンス。忙しい毎日だが、忙しさを楽しむことにした。

学校訪問について 秋田市 佐藤 信康

平成二十五年度秋田市地区で実施した地区活動のひとつである築山小学校への訪問についてお伝えしましょう。

実施日は十一月十二日(火) 十一:三〇~十一:四十分経営説明(校長) 十分、十一:四〇~十二:十分懇談、十二:一〇~十二:二十分(教頭司会)

築山小学校と言えばT・T(チーム・ティーチング)で有名な学校、現在も継続実践を積み重ねている。

退職後、久しぶりの学校訪問となった。クラス数も学級人数も減少し、静かに落ち着いた学習ぶりが印象的であった。教師のご苦勞ぶりもこれまた印象的であった。

時代が変っても学校での教育指導は生やさしいものではないと改めて感じ、実り大きい結果を願って感謝の念をもって、ありがとうと念じて学校を去った。

OB・OG会 秋田市 工藤 英胤

入浴直後のビールは本当にうまい。退役この方十四年、楽しみの唯一は温泉めぐりだった。そして退教忘・新年会(退教OB・OG)を担当してこの四年間は、会場を秋田市内の温泉場に行っている。初回は華の湯(旧秋田ニューグランドホテル)、二、四回秋田温泉プラザで、参会者のみなさん気分が開放されてさわいで若返った。

五回目の今回は趣向を変えてみようかといういろいろ巡らせたが、時期等から考えてやっぱり温泉がいかと思った。みなさん、教えてください。

群馬県

会長就任にあたって

会長 篠田 昭一

このたび図らずも会長という大役を仰せつかりました前橋支部の篠田です。よろしくお願いいたします。

私事ですが平成八年退職後、平成九年四月~平成二十五年三月の十六年間町内自治会役員をさせていただきました。在任中は「先憂後楽」をモットーに職務を遂行したつもりです。

やっと卒業できたので、これからは「悠々自適」な生活が出来ると楽しい気分になりました。しかし長年の疲労の蓄積が原因かもしれません。が体

調をくずし一年間入院治療やリハビリで過ごしました。平成二十六年になり体調も徐々に回復しいよいよ「悠々自適」の始まりと思つたやさきの会長です。

退職教頭会については平成九年前橋支部長さんがお見えになり、是非加入してほしいと勧誘されました。われわれ世代は先輩に言われるとあまり考えないで決めてしまう傾向があります。平成十二年には支部長の依頼がありました。断るには大変なエネルギーが必要ですし、今までの人間関係が壊れてしまうのではとの懸念もあるので、ついつい引き受けてしまいました。平成十六年支部長を現支部長にバトンタッチし、以後理事・監査・副会長を歴任しました。

今退職教頭の最大の課題は、新会員の加入促進を図ることです。

このことについては、各支部長さんを中心に本部役員はもとより会員の皆さんのご支援・ご協力がなければ達成出来ません。

しかし現状は非常に厳しい環境です。氏名はわかりませんが住所・電話番号が分かりません。また時代とともに人々の意識も変容していますので、加入していただけるよう努力が必要です。

皆さんとともに新会員の加入に向け努力していきたいと思えます。

人を褒めよう

高崎市部 清水 達男

数年前のことである。碁敵きのH氏とよく地域

の公民館で盤に黒と白の石を並べ、勝ったり負けたりして囲碁を楽しんでいた。

私は、たまたま腰痛持ちになっていたので、立ち座りが大儀であった。それを見たH氏が良い医師がいることを教えてくれた。そして、少し遠いところにあるその医院へ通いはじめた。

ある日のこと、診療を終えた私は患者の待合室へ戻った。たまたま人はいなかったが、人口の扉が開いて中学一年生と見られる少年が入ってきた。彼は、片方の足を怪我しているらしく、歩くのが容易でなさそうであった。ところが彼は突然に散乱して脱ぎ捨てられてあったスリッパを丁寧に揃えて片付けたのである。そして、びっこをひきつつ、私の真向かいの椅子に腰を掛けた。後から付き添いの母親も少年と並んで腰を掛けた。

私はこの母親に、少年の行いを話し、立派だと褒めた。少年は恥ずかしそうにして、返事もなかった。母親は「だめなんですよ」と言いつつも、とても嬉しそうであった。僅かな行為ではあるが、普段の心がけが、彼のこのことをさせたのであろうと思った。

帰りの車のハンドルを握りながら私自身の心が、とても綺麗になっていることに気がついた。少年のとった行為と、それを褒めた自分の心。思わず唇がゆるんで歌が出て来てしまった。

もう数年前のことである。



彼の少年は、高校生になったことだろう。そしてますます立派になったろうと思出し、自分も彼に劣らない人生を送ろうと思つている。そして人を褒めることを心掛けて、日々を送っているのである。

福島県

心爽やか

塩屋崎の一日 会長丹治 和美

水無月 衣更の一日 庭先のアじさいの花郭公の鳴く声に 初夏の姿が一際強く感じられるようになりました。

種播き兔の姿で農作業の始めを知らせる 残雪の吾妻山―生活の糧、あれは安達太良山 あの光るのは阿武隈川 東京には空がない 故郷の本当の空をみたい―心の糧となる安達太良山を見て、浜と中をつなぐ緑濃き阿武隈の山々を東へ走り、やがて いわきへ

青い海 しおの香りの しおや崎

朋みな集い 行く道定めて

叙勲の陳情と実現、組織の強化 情報交換社会活動の貢献と寄与等 私達の会の四つの目標の一

年間の活動の成果を話し合い、果たして十分に目標を達成し得たか、疑問を残すものがあつた。

活動の進め方には、組織が中心となつて実施した、叙勲の陳情と組織の強化については十分に成果をあげることができなかった。

会員一人一人が中心となつて進めてきた社会活動への貢献については、それぞれの特性個性を十分に生かして成果をあげることができ自慢できるものであつたと思われる。

今一年間を振り返つてみて、いくつかの問題点も浮き上がつてきています。

その一つとして、会員の高齢化が進んでいることです。体調不良で退会すること、各種の行事への不参加、今回の総会の参加者をもみても、いわきの会員が中心で、会津 県北県中でわずか、安達地区からは参加者がなかつたのは残念でした。また努力目標達成するための裏付けとなる会費の納入者の減少もその一つです。これらの問題解決に、今後は若い力を十分に得て、古き器に新しき酒を盛るみなさんの考えをよせていただき 更なる充実発展した会にしたいと思ひます。

研修・・・津波の被災地を訪ねて

荒波の 爪痕みつめ 灯台に

話し聞かせて すぎ行く時に



津波が発生してもう5年の年月を経て今迄テレビ、新聞などでは見聞してきたが、実際現地に足を降ろしてみても人々の恐怖はいかばかりか、押しよせる波、引き返す波は、人を家を呑み込んでいく姿に声も発することもできなかったのではないのでしょうか。

今迄の生活の中で幾度か津波発生の情報があつても実際にその姿をみるのがなかつたので「今度も津波は来ないもの」安易な思いが心の中に存在したことが被害を大きくした要因の一つではなかつたでしょうか。

自然災害には、各地域の先人から語りつがれてきたことがあると思ひます。素直に真面目に耳を傾けたいものです。

塩屋崎の豊間の白亜の灯台よ、いつまでも語りべとなつて多くの人に、津波を伝えていつて欲しいと思ひます。

懇親会・・・フラダンス観踊

凧の海 海面に写す しなやかさ

魅力あふれて 心躍らせ

帳が上がり、照らすライトの中に姿を写す踊り子？さん、ハワイ、タヒチのリズムにのつて踊る姿は美しく心を酔わせ踊らせ、一緒に踊りの中にとりこませる楽しさがありました。いわきの海ならではのもの、福島盆地の中では到底味わえない楽しさ、しばしの一時を過ごすことができました。いわきに感謝を

塩屋崎に朝を迎えて

広い海 水平線に 太陽(ひ)が昇る

光かがやき 希望をのせて

日の出をみる、いつの時か、遠い昔に、富士山頂でのご来光以来のこと、まぶしい光を全身に浴び、心の中にうっ積された、悩み苦しみ全てが消し去り、明日に向けて新たな希望が湧いてきた一時でした。

しおやの崎の一日のくらしも終わった海、しおの香り、すぎ行く時に合わせ、心も、語る、静けさ、躍る、輝きと移り変わり心の中のアルバムに爽やかな思い出を残した。

よろしくお願ひします

伊達地区 菊田 保

定年退職して、一年と数カ月が経ちました。現役の頃と比べ、質の異なつた充実した毎日を送っています。

その第一は、伊達市の嘱託職員である生涯教育指導員として、週四日、二七時間勤めています。私は、伊達方部(旧伊達町)の社会教育事業である、高齢者学級・女性講座・家庭教育の企画運営を担当しています。また、伊達市の読書推進事業として市民が読書に親しむための

施策を進めています。市民の読書力向上のために、何かよい秘訣がありましたら、教えてください。

